

TOKYO

J.S.S.D.A

東京支部
便り

特集

2026年度上半期一開催事業報告

- 第14回支部総会
- 2026年度 各種資格研修講座
- 賛助会員との交流会
- はがねの日記念 第20回ボウリング大会
- 東京支部 2026年度〈下半期〉事業計画一覧
- 支部交流会 プロ野球観戦

60号

August 31
2026

▼東京支部 今期役員の集合写真



一般社団法人全日本特殊鋼流通協会 東京支部

第14回支部総会

秋の国内視察研修など新事業も発表

同日に賛助会員との交流会も実施

総務部会



あいさつする三上支部長

東京支部は2026年7月1日（水）、新宿区の「ホテルグランドヒル市ヶ谷」にて第14回支部総会を第1部として開催し、正会員のほか関係者を合わせて69名が出席した。審議された次の議案は、正会員40社（委任状含む）による承認を受け、すべて原案

通り可決された。

第1号議案…2025年度事業報告書

（案）

第2号議案…2025年度収支決算書

（案）

監査報告書

第3号議案…2026年度事業計画書

（案）

第4号議案…2026年度収支予算書

（案）

第5号議案…役員選任案

第6号議案…協会委員会への東京支部派遣委員案

派遣委員案

総会の冒頭、三上晃史支部長（ノボル鋼鉄・代表取締役社長）は、「本年は先日開催された全国定時総会において設立30周年記念祝賀会を無事終えることができ、東京支部としても大きな節目を迎えた。これも会員、賛助会員、事務局各位のおかげです」とあいさつし、続いて東京支部の取り組みと今後の運営について、「名古屋支部、大阪支部の両事務局と連携し、WEB講座や各種講座のデジタル認定証書導入など、研修事業を安定して運営してきた。一方、インバウンド増加に伴う施設使用料の高騰や物価高の影響により、行事実施に伴う支出は昨年同様増加傾向にある。今後も知恵を出し合い、効率的な運営に努める所存であり、ご理解とご支援、各

種行事への積極的なご参加をお願いしたい」と報告した。

事業計画としては、東京支部として初となる名古屋支部との共催による国内視察研修を秋に予定していることが発表された。

役員人事では、森田泰嘉氏（森田産商・代表取締役）と須山紀行氏（麻布鋼鉄・取締役）が運営委員から退任され、新たな運営委員に秋山隆氏（秋山精鋼・取締役経営企画部長）を新たに選任した。不破茂雄氏（野村鋼機・取締役）が総務部会から経営効率化部会へ改任となった。また、本部協会委員会へは、秋山隆氏が総務委員会へ、藤田憲義氏（藤田商事・代表取締役社長）が理事へ、それぞれ新たに派遣された。

同日に為末大氏講演会 活発な意見交換で盛況

今年の支部総会は東京支部としては新たな試みとして「賛助会員との交流会」を総会終了後に同日開催した。交流会では、元陸上競技選手で400メートルハードル日本記録保持者、スポーツコメンテーターとして活躍する為末大氏の講演会と懇親会を実施し、70名が参加し、活発な意見交換が交わされ、盛況のうちに終了した（詳細は3ページに）。

2026年度

各種資格研修講座

人材育成部会



特殊鋼販売技士

「入門編」研修講座

初心者からベテランの補佐職まで
特殊鋼の「はじめの一步」

本講座は、営業担当者はもちろん、その補佐職や一般事務職、新入社員など、日常業務で特殊鋼に携わる初心者を対象とした入門講座である。

2022年度からeラーニング形式に移行し、全5回・計2時間40分の動画を1か月間、いつでも・何度でも視聴できる。開講は年4回（4月、7月、10月、2月）で、4月の開講に間に合わない中途入社者や異動者など、急遽知識が必要になったケースにも柔軟に対応できる。また、今後3級研修講座の受講を予定している方の事前学習としても最適である（※3級研修の必須条件ではない）。

本年度はこれまでに4月・7月の2回を実施し、4月クラスは116名（東京支部にて管理・運用）、7月クラスは113名（名古屋支部にて管理・運用）が受講した。

特殊鋼販売技士 3級研修講座

オンライン化がもたらした
「学び直せる」学習環境

本講座では、特殊鋼の製造方法、鋼種・材質ごとの分類と特性、鋼材の試験・検査方法など、ユーザーとの日常のやりとりで欠かせない基礎知識を学ぶ。全特協ではコロナ禍を契機に各種研修講座のオンライン化を進めてきたが、2023年度からはアーカイブ動画の提供も開始。受講者は講義終了後もYouTube上で各回の映像を視聴でき、検定試験まで繰り返し復習できる環境が整っている。

今年度は5月14日（木）から6月25日（木）までの全12回・計30時間にわたり実施し、111名が受講した。7月2日（木）には東京・日本橋茅場町の鉄鋼会館で検定試験を実施。7月16日（木）の合否判定会議を経て、受験者106名のうち104名が合格し、7月17日（金）に合格者が発表された。

特殊鋼販売技士 2級研修講座

3級の先にある実践知識
熱処理を極める2級研修

本講座は、前年度以前に3級研修を修了し、資格を有した者を対象とする。研修内容は、特殊鋼における鋼種

別の熱処理に関する基礎知識である。今年度は、8月27日（木）から10月8日（木）まで、受講者58名を対象に全12回・計30時間、Zoomを活用したオンライン形式で実施する。10月15日（木）には検定試験を予定しており、合格発表は11月6日（金）を予定している。

Information

人材育成部会

経営効率化部会

2026年度 各種資格研修講座のスケジュール

*詳細は、事務局までお気軽にお問い合わせください。

●特殊鋼販売技士

〔入門編〕eラーニング(全4回)

10月クラス、2027年2月クラス

●特殊鋼販売加工技士

〔基礎編〕対面講座 11月9日(月)～12月21日(月)

全4日間・計14時間

〔上級編〕対面及びZoom講座併用

2027年1～3月(日時未定)全10日間・計20時間

(ほかに実務あり)

検定試験3月24日(水)

全特協は、倉庫作業従事者の安全な作業を支援する教育プログラムにも取り組んでいる。

今年度は経営効率化部会の事業として、浦安鉄鋼団地協同組合と共催で、10月から「玉掛け技能講習・クレーン運転業務特別教育」を実施する。会場は浦安鉄鋼会館および安田金属で、玉掛け講習は10月22日(木)～25日(日)、クレーン教育は11月20日(金)・21日(土)に開催する。また、現場作業員の危機意識向上を目的とした「体感型安全教育講座」を、JFEスチール東日本製鉄所(京浜地区)・安全考学未来館で実施する。10月20日(火)～22日(木)の3日間、各日6名を募集し、希望する1日を選んで受講する形式となっている。



賛助会員との交流会

「ロッキーン(停滞)を超えて」

— 為末大氏が語る熟達への道

総務部会



為末氏の講演に熱心に耳を傾ける参加者の皆様



【講師プロフィール】

為末 大 氏

東京大学 先端科学技術研究センター 附属包摂社会共創機構 教授。
1978年広島県生まれ。スプリント種目の世界大会で日本人として初のメダル獲得者。男子400メー

トルハードルの日本記録保持者(2026年8月現在)。人間の可能性と社会包摂をテーマに研究・発信を続ける。著書に『熟達論』『諦める力』など。

主な戦績

2001年・2005年世界陸上・銅メダル/2大会連続
2000/2004/2008年
シドニー・アテネ・北京五輪3大会連続出場
400mハードル日本記録保持者

講演で
印象的だった
キーワード

「楽しいことを探すのではなく、
やっていることを楽しむ」
「枯れ木に花が咲くより、生木に
花が咲くことに驚け」

「独学の道」 スポーツから得た熟達する力

実施。講師には、元陸上選手で400メートルハードル日本記録保持者であり、現在は東京大学先端科学技術研究センター教授を務める為末大氏を招き、「独学の道」スポーツから得た熟達する力」と題した講演が行われた。

為末氏は、人間が特定の環境や思考、運動の型に適応したあまり、成長や変化が停滞してしまう「ロッキーン」をいかに超えるかを、自らの競技人生

を事例に語った。2000メートル走では当時の中学記録を更新するも、高校時代にハードル走への転向という決断に始まり、シドニー五輪では極度の緊張から転倒・予選敗退を経験。失意の中でアウシユビッツを生き延びた精神科医フランクルの著書に出会い、「志」を持つことの重要性に気づく。単身での海外武者修行を経て世界選手権で日本人初の短距離種目のメダルを獲得し、経験こそが思い込みの限界を破ると確信した。引退後は教育やパライピック支援など社会の固定観念を揺さぶる活動に関心を広げる。最後に、支えとなった価値観として「感謝」と「やっていることそのものを楽しむ」姿勢を挙げた。江戸時代の自然哲学者(思想家)・三浦梅園の「枯れ木に花が咲くより、生木に花が咲くことに驚け」という言葉を引き、当たり前の日常にこそ気づく感性が人の生きる力の根源にあると語り、講演を締めくくった。

質疑応答ではセカンドキャリア支援、あがり症克服法、メダル獲得時の心境など、会場から質問が相次ぎ、講演内容への関心の高さがうかがわれた。為末氏はユーモアを交えつつ丁寧に応じ、緊張緩和法では実演も交えて場を和ませる一方、AIにない身体知性を育てる教育への抱負では研究者らしい探究心を熱弁した。

第3部は「楽しむ心を分かち合う」 交流会を開催

第3部の交流会・懇親会では、三上晃史支部長が「本日講師を務めていただいた為末様とは、プロフィールを拝見して同い年と分かり、親近感を覚えました。『楽しむことが一番大事』という言葉に共感し、支部長職も楽しみながら務めたいと思います。今年度の支部事業では倉庫作業従事者向け事業や名古屋支部と初めての合同視察研修も検討中です。皆様のいつものお力添え

に感謝いたします」とあいさつした。

続いて、賛助会員を代表し、愛知製鋼の堀崎雄太様（東京支店長）が登壇。「先ほどの為末様のご講演に深く共感し、前向きな気持ちと主体性があつてこそ経験が積み重なり、安定へとつながっていくのだと解釈しております。需要の停滞や労務費・物流費の上昇など課題の多い特殊鋼業界ですが、私自身もそれを肝に銘じ、仕事に取り組んできます」と乾杯の

発声を行った。

会場には各社の中堅・若手社員の姿も多く見られ、終始にぎわいを見せる中、あちこちで談笑の輪が広がり、和やかな時間が続いた。

中締めでは、全特協副会長の碓井達郎氏（碓井鋼材・代表取締役）が、「東

京支部総会、無事終了いたしました。ご協力に感謝申し上げます。総会と交流会を合同開催するのは今回が初めてで、少々長丁場となりましたが、皆様のご発展とご健康を祈念し、三本締めで締めくくらせていただきます」とあいさつした。



（右から）あいさつする三上支部長、堀崎氏、碓井副会長



講演を受けて「楽しむことが一番大事」と堀崎様が乾杯あいさつ



碓井副会長の三本締めで盛会のうちに閉会した

はがねの日記念 第20回ボウリング大会

節目の第20回大会、最多参加で大盛況

秋山精鋼が昨年の全国に続き、東京で初優勝

熱戦の結果—— 秋山精鋼が団体・個人で圧倒

広報部会は4月24日（金）、文京区・水道橋の東京ドームボウリングセンターにて、「はがねの日」記念事業



（左から）優勝した秋山精鋼チームの荒牧さん、伊藤さん、浅野さん、川上さんと藤田部会長



（左から）女子2位の島野さん、優勝の伊藤さん、3位の渡辺さん



（左から）男子2位の荒牧さん、優勝の近藤さん、3位の川上さん



（右から）あいさつする三上支部長、藤田広報部会長、多田専務理事

広報部会

とおりだが、伊藤昌代氏（秋山精鋼）が個人女子2連覇を達成した。なお今期の全国大会は集合形式を見送り、各支部の成績を比較して全国順位を決定する。他支部の大会が終了していないため、成績表へのスコア掲載は差し控えている。

124名が出席 受賞者に祝福の輪

関係者を含む124名が出席した表彰式・懇親会では、団体優勝した秋山精鋼のメンバーから「昨年は2位だったが、やっと優勝することができた。これから常勝軍団になりたい」と力強い言葉が聞かれた。昨年と同じメンバーで臨めたことが好結果につながったとする声も相次ぎ、チームの結束と来年も上位を目指す意欲がうかがえた。

第20回ボウリング大会 団体・個人成績

■団体の部

優勝 秋山精鋼
準優勝 伊藤忠丸紅特殊鋼Aチーム
3位 愛知製鋼

■個人の部・男子

優勝 近藤亮二（清水特殊鋼）
準優勝 荒牧孝（秋山精鋼）
3位 川上雅也（秋山精鋼）

■個人の部・女子

優勝 伊藤昌代（秋山精鋼）
準優勝 島野香菜（日鉄物産）
3位 渡辺文乃（愛知製鋼）

東京支部 2026年度〈下半期〉事業計画一覧

事業日程の変更がある場合もあります。ご不明な点は、事務局までお問い合わせください。

※2026年9月1日～27年3月31日(部計画案)

2026年 9月		
10月	● 10月2日(金)	女性のための教養講座 於：東京証券会館 *骨格診断と懇親会
	● 10月6日(火)	第44回オール関東特殊鋼親善ゴルフ大会 於：我孫子ゴルフ倶楽部
	● 10月20日(火) ～22日(木)	体感型安全教育講座 (現場作業員のための危機意識向上を目的とした訓練講習) 於：JFEスチール東日本製鉄所/京浜地区安全考学未来館
	● 10月1日(木) ～31日(土)	特殊鋼販売技士入門編研修講座 10月クラス(eラーニング)
	● 10月30日(金)	東日本ブロック見学会 (東北・北関東支部との共催) 訪問先：YOKOSUKA軍港めぐり・浦賀レンガドック見学
11月	● 10～11月	玉掛け技能講習・クレーン運転業務特別教育 (浦安鐵鋼団地協同組合との共催) 於：浦安鐵鋼会館、安田金属
	● 11月12日(木) ～13日(金)	国内視察研修(名古屋支部との共催)―富山 訪問先：日本高周波鋼業(株)・(株)不二越
	● 11月9日(月)～ 12月21日(月)	特殊鋼販売加工技士「基礎編」研修講座 対面講座4回
12月	● 11月27日(金)	大人のための教養講座 於：明治記念館 ※ワインセミナーと食事会(男女混合) 昨年度まで「男性のための教養講座」として実施
2027年 1月	● 1月18日(月)	新年賀詞交歓会(本部との共催) 於：経団連会館
	● 1～3月	特殊鋼販売加工技士「上級編」研修講座 (オンラインと対面のハイブリッド講座) ※検定試験：3月24日(水)
2月	● 2月1日(月) ～28日(日)	特殊鋼販売技士入門編研修講座 2月クラス(eラーニング)
3月	● 3月6日(土)	東京支部交流会(4部会合同) 於：東京竹芝「JR東日本四季劇場」 ※劇団四季「バック・トゥ・ザ・フューチャー」観劇と懇親会



昨年の東日本ブロック見学会では大同特殊鋼・渋川工場のほか世界遺産・富岡製糸場も訪れて文化体験も実施



昨年のワインセミナーではワインの歴史や文化的背景を学び、ブラインドテイastingにも挑戦した



見学会では震災復興など社会的なテーマも取り上げており、一昨年は福島県富岡町の廃炉資料館を訪問した

「支部交流会」(プロ野球観戦)を開催

総務部会

広報部会

臨場感あふれるデッキ席で声援を送る——今年はロッテ対阪神で交流

三塁側特別席で迎えた白熱の交流戦

三塁側に設けられた「フィールドテラス・スイート」。開放的なデッキスペースと空調付きの個室が一体となった特別席で、5月31日(日)、総務部会・広報部会による支部交流会が開かれた。

千葉ロッテマリーンズのクラブ会員である藤田商事様のご厚意により毎年実施されている本交流会。飲み物や食事を楽しみながら快適な環境で観戦できるとあって、会員企業の社員やその家族からも大好評を博している。今年はロッテ対阪神の交流戦に会員企業から48名が参加し、千葉市美浜区の「ZOZOマリンスタジアム」に集まった。

「勝敗にこだわらず楽しもう」——両部会長のあいさつ

観戦前のあいさつでは、総務部会の高城光生部会長(ヤマト特殊鋼・代表取締役社長)が「昨年に続き、藤田商事様には大変お世話になり、非常に楽しみにしていた。本日は阪神戦ということで電車も大変混雑しており、盛り上がる一戦になるのでは」と述べ、「皆さんとともに楽しみたい」と呼びかけた。続いて広報部会の藤田憲義部会長は「日差しが出ておらず、野球観戦にはちょうどよい陽気になった」と天候に触れつつ、「気温はやや高いので、デッキスペースで観戦される方は水分補給を忘れず、熱中症に気をつけてほしい」と呼びかけた。さらに「阪神はかなり強いチームだが、私自身はロッテファン。今日は阪神ファンの方もいらっしゃると思うが、勝敗にかかわらず仲良く、楽しく観戦してほしい」と語った。

ファン同士、応援するチームは違っても垣根を超えて楽しむ～そんな一日となった。試合はロッテが1-2で迎えた5回裏、タイムリーで試合を振り出しに戻し、そのまま迎えた8回には2点タイムリーで、勝ち越しに成功。投げては、9回に阪神が一打同点の好機をつくるも、ロッテが凌ぎ切り逆転勝利。試合の勝敗を超えて、交流の輪が広がった1日となった。



(左から)あいさつする高城部会長と藤田部会長



空調付きの個室で快適な試合観戦ができる



開放的なデッキスペースでは臨場感あふれる試合観戦が可能



藤田商事様のご厚意で、サイン色紙やロッテグッズをかけたじゃんけん大会を実施

編集後記

今号は支部総会・賛助会員交流会をはじめ、ボウリング大会、野球観戦と、盛りだくさんの内容となりました。特殊鋼業界を取り巻く環境は変化が続けていますが、為末氏が語られた「ロックインを超える力」のお話のとおり、変化への適応こそが次の成長につながるのだと感じます。東京支部では秋以降も名古屋支部との共催事業など新たな取り組みを予定しております。皆様とともに知恵を出し合いながら、実りある下半期にしてまいりたく存じます。

TOKYO

2026.8.31(第60号)

一般社団法人全日本特殊鋼流通協会 東京支部便り

発行 一般社団法人全日本特殊鋼流通協会 東京支部
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-2-10 鉄鋼会館4階
TEL.03-3669-5803 FAX.03-3669-0395
発行人 三上晃史(東京支部長)
編集責任者 藤田憲義(東京支部広報部会長)
制作 株式会社トライ